

(8) 運営費交付金債務及び当期振替額等の明細

1 運営費交付金債務の増減の明細

[単位:円]

期首残高	当期交付額	当期振替額				引当金見返との相殺額	期末残高
		運営費交付金収益	資産見返運営費交付金	資本剰余金	小計		
2,690,895,275	17,186,495,000	14,990,482,326	739,460,372	7,348,320	15,737,291,018	1,230,820,465	2,909,278,792

2 運営費交付金債務の当期振替額及び主な使途の明細

① 運営費交付金収益への振替額及び主な使途の明細

[単位:円]

区 分	運営費交付金収益	運営費交付金の主な使途	
		費用	主な使途
業務達成基準による振替額			
重点研究課題1:水産業の持続可能な発展のための水産資源に関する研究開発	4,840,459,231	4,840,459,231	人件費:3,021,559,287、研究材料消耗品費:153,672,599、保守修繕費:534,390,502、水道光熱費:112,959,932、その他:1,017,876,911
重点研究課題2:水産業の持続可能な発展のための生産技術に関する研究開発	4,452,889,301	4,452,889,301	人件費:2,197,023,247、研究材料消耗品費:134,685,822、保守修繕費:951,912,216、水道光熱費:158,668,332、その他:1,010,599,684
重点研究課題3:漁業・養殖業の新たな生産技術定着のための開発調査	1,520,871,891	1,520,871,891	人件費:258,979,216、外部委託費:188,869,129、水道光熱費:457,273,759、用船費:138,355,412、その他:477,394,375
人材育成業務	1,488,643,772	1,439,738,369	人件費:1,072,605,611、研究材料消耗品費:1,714,947、保守修繕費:66,230、水道光熱費:5,290,668、その他:360,060,913
人材育成業務のうち長期契約を要する業務	34,516	34,516	保険料:31,766、図書印刷費:2,750
研究開発マネジメント(業務経費)	382,188,822	377,958,036	人件費:215,585,524、研究材料消耗品費:4,842,622、保守修繕費:5,343,679、水道光熱費:261,867、その他:151,924,344
研究開発マネジメント(業務経費)のうち長期契約を要する業務	41,580	41,580	保守修繕費:41,580
一般管理費のうち研究・教育勘定の長期契約を要する業務	14,833,313	14,833,313	その他委託費:190,145、保険料:14,643,168
一般管理費のうち海洋水産資源開発勘定の長期契約を要する業務	39,060	39,060	保険料:39,060
期間進行基準による振替額			
研究開発マネジメント(一般管理費)	110,805,790	114,231,525	人件費:32,577,815、保守修繕費:10,220,305、水道光熱費:2,255,443、その他:69,177,962
一般管理費(法人共通)	2,179,675,050	2,116,392,167	人件費:1,362,502,956、消耗品費:1,904,684、保守修繕費:42,553,859、水道光熱費:52,822,664、賃借料:6,140,974、その他:650,467,030
合計	14,990,482,326	14,877,488,989	

② 資産見返運営費交付金及び資本剰余金への振替額並びに主な用途の明細

セグメント	資産見返運営費交付金への振替		資本剰余金への振替	
	振替額	主な用途	振替額	主な用途
重点研究課題1:水産業の持続可能な発展のための水産資源に関する研究開発	370,688,777	工具器具備品:120,004,629、 貯蔵品:135,109,265、 その他:115,574,883	-	
重点研究課題2:水産業の持続可能な発展のための生産技術に関する研究開発	220,706,389	工具器具備品:40,675,589、 貯蔵品:97,037,239、 その他:82,993,561	-	
重点研究課題3:漁業・養殖業の新たな生産技術定着のための開発調査	39,594,995	工具器具備品:26,230,820、 貯蔵品:13,308,845、 その他:55,330	-	
人材育成業務	69,948,100	工具器具備品:542,300、 貯蔵品:69,405,800	-	
研究開発マネジメント(業務経費)	7,021,436	特許権:609,336、 工業所有権仮勘定:1,113,818、 その他:5,298,282	-	
研究開発マネジメント(一般管理費)	2,409,550	工具器具備品:2,409,550	-	
法人共通	29,091,125	工具器具備品:11,930,891 ソフトウェア:7,491,000、 貯蔵品:548,684、その他:9,120,550	7,348,320	敷金・保証金:7,348,320
合計	739,460,372		7,348,320	

3 引当金見返との相殺額の明細

セグメント	引当金見返との相殺	
	相殺額	主な相殺額の内訳
重点研究課題1:水産業の持続可能な発展のための水産資源に関する研究開発	479,134,489	賞与引当金見返:300,625,468、 退職給付引当金見返:178,509,021
重点研究課題2:水産業の持続可能な発展のための生産技術に関する研究開発	348,386,217	賞与引当金見返:218,589,502、 退職給付引当金見返:129,796,715
重点研究課題3:漁業・養殖業の新たな生産技術定着のための開発調査	19,369,178	賞与引当金見返:19,224,947、 退職給付引当金見返:144,231
人材育成業務	182,963,432	賞与引当金見返:109,702,448、 退職給付引当金見返:73,260,984
研究開発マネジメント(業務経費)	18,959,048	賞与引当金見返:18,959,048
研究開発マネジメント(一般管理費)	2,366,611	賞与引当金見返:2,366,611
法人共通	179,641,490	賞与引当金見返:131,706,214、 退職給付引当金見返:47,935,276
合計	1,230,820,465	

4 運営費交付金債務残高の明細

運営費交付金債務残高		使用見込み
業務達成基準を採用した業務に係る分	2,909,278,792	<p>○翌事業年度に繰り越した運営費交付金債務残高と使用見込みは以下のとおりである。</p> <p>重点研究課題1:水産業の持続可能な発展のための水産資源に関する研究開発は5年を要する業務であり、債務残高については、翌事業年度に397,202,414円を収益化予定である。</p> <p>重点研究課題2:水産業の持続可能な発展のための生産技術に関する研究開発は5年を要する業務であり、債務残高については、翌事業年度に689,963,302円を収益化予定である。</p> <p>重点研究課題3:漁業・養殖業の新たな生産技術定着のための開発調査は5年を要する業務であり、債務残高については、翌事業年度に1,772,228,995円を収益化予定である。</p> <p>人材育成業務のうち長期契約を要する業務は既に支出済みの保険料等複数年を要する業務であり、債務残高については、翌事業年度以降に2,768,490円を収益化予定である。</p> <p>研究開発マネジメントのうち長期契約を要する業務は既に支出済みの保守修繕費の複数年を要する業務であり、債務残高については、翌事業年度以降に121,275円を収益化予定である。</p> <p>一般管理費のうち研究・教育勘定の長期契約を要する業務は既に支出済みの保険料等複数年を要する業務であり、債務残高については、翌事業年度に46,699,078円を収益化予定である。</p> <p>一般管理費のうち海洋水産資源開発勘定の長期契約を要する業務は既に支出済みの保険料等複数年を要する業務であり、債務残高については、翌事業年度以降に295,238円を収益化予定である。</p>
期間進行基準を採用した業務に係る分	-	○翌事業年度への繰越額は無い。
計	2,909,278,792	